

2015年度 関西学院大学自己点検・評価

<C票> 第三者評価結果 【経営戦略研究科（後期課程）】

教育研究目標 1

1. 6年後のめざす姿（目標）

教育研究目標と6年後のめざす姿（目標）との関係	
教育研究目標と6年後のめざす姿（目標）との関係性 (※6年後のめざす姿（目標）は、教育研究目標達成に向けた具体性を持った内容になっているか)	
「具体的である」 3名	<u>左記を選択した理由：</u> ・ 博士号を、内容の伴ったものとして輩出することを目標としているため。(評価者A) ・ 同趣旨のため。(評価者B) ・ 後期課程在学中に査読付学术论文への1本以上の採択を目指しているからです。(評価者C)
「具体的でない」 0名	<u>左記を選択した理由：</u>
その他気づいた点：	
6年後のめざす姿（目標）の妥当性、適切性	
目標の内容 (設定された6年後のめざす姿（目標）の内容は、①各部局の特長を伸長させる内容か、②意欲的な取組み内容であるか、③客観的に見て妥当であるか、④評価の視点から見て適切か、等の点から評価を行う。)	<u><評価者からのコメント></u> ・ ①②③④とも妥当、適切です。(評価者A) ・ 客観的にみて妥当と思われます。もっとも、「内容を伴った者として輩出する」のより具体的な目標が目指されればなお良いと思われます。(評価者B) ・ 設定された6年後のめざす姿（目標）の内容は、客観的に見て妥当です。(評価者C)
評価指標 (目標の進捗を測る上で、設定された評価指標、評価尺度は妥当か。)	<u><評価者からのコメント></u> ・ 妥当です。(評価者A) ・ 論文数で評価を測るのは妥当と思われますが、尺度の数式の意味がわかりません。(評価者B) ・ 目標の進捗を測る上で、設定された評価指標、評価尺度は妥当です。(評価者C)
目標達成スケジュール (目標達成に向けたスケジュール設定は適切か(長すぎないか、短すぎないか))	<u><評価者からのコメント></u> ・ A, B, C, Dなどで設定することが期待されます。(評価者A) ・ 計算中である理由、及び、数値として定められない値を評価尺度にすることの適切性には、問題があると思われます。(評価者B) ・ 目標達成に向けたスケジュール設定は適切です。(評価者C)